

「ニュースリリース」をお読みいただく前に必ずご確認ください。

本資料および、「ニュースリリース」に記載されている内容は、このニュースリリースが作成された時点のものとなります。また、この保険の内容については、以下にご注意ください。

なお、本資料および、「ニュースリリース」は保険契約を目的としたものではありません。この保険の詳細については、「パンフレット」などをご覧ください。

■この保険は、死亡給付金額・解約払戻金額・年金原資の最低保証はありません。

■この保険は、特別勘定の運用実績に基づき、災害死亡給付金額・死亡給付金額・積立金額・解約払戻金額などが日々変動(増減)する変額個人年金保険(生命保険)です。特別勘定の資産運用は、主に株式・債券などに投資をする各投資信託を通じて行われるため、株価や債券価格などの変動により、解約払戻金額などはお払い込みいただいた保険料の合計額を下回る場合があります。

【諸費用について（この商品にかかる費用は、つぎの合計となります）】

|           | 項目              | 費用                                                                   |
|-----------|-----------------|----------------------------------------------------------------------|
| ご契約時      | 契約初期費用          | 特別勘定への投入前に一時払保険料の3.5%を控除します。                                         |
| 運用期間中     | 保険関係費用          | 積立金額に対して年率0.89%/365を毎日控除します。                                         |
|           | 運用に関する費用*1*2    | 各特別勘定ごとに定められた年率0.00105%~1.0605%(税抜0.001%~1.01%)程度/365を毎日控除します。       |
|           | 契約維持管理費         | この保険には、契約維持管理費はありません。                                                |
|           | 積立金移転費          | 1保険年度内の移転回数に応じてつぎのとおりとなります。<br>①12回以下：無料<br>②13回以上：13回目から1回につき1,000円 |
| 年金支払開始日以後 | 保険関係費用(年金管理費)*2 | 年金額に対して1.0%を毎年の年金支払日に控除します。                                          |
| 解約・減額時    | 解約控除            | この保険には、解約控除はありません。(ご契約の解約・減額時に、解約控除をご負担いただくことはありません。)                |

\*1 主な投資対象となる投資信託の信託報酬を記載しています。運用に関する費用には信託報酬の他、信託事務の諸費用・有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。これらの費用は取引量などによって変動しており、費用の発生前に具体的な金額や割合を確定することが困難なため、表示しておりません。

\*2 これらの費用は将来変更される可能性があります。

# NEWS RELEASE



## T&Dフィナンシャル生命

平成20年2月14日

各 位

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社

### 新生銀行で運用機能重視タイプの投資型年金保険 ～販売名称『グローバルストーリー』～を販売開始

T & D保険グループのT & Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長：竹内 致夫）は、平成20年2月18日より、株式会社新生銀行（社長：ティエリー・ボルテ）で、運用機能重視タイプの投資型年金保険～販売名称：グローバルストーリー（Global Story）、正式名称「無配当変額個人年金保険（災害死亡保障・I型）」～を販売開始いたします。

#### グローバルストーリー（Global Story）

正式名称：無配当変額個人年金保険（災害死亡保障・I型）

同商品は、投資型年金保険の大きな魅力である運用機能を重視した商品です。

死亡給付金額の最低保証をなくすことにより、保険関係費用を軽減し（年率0.89%）、運用の効率性をより高めています。

多様な資産形成ニーズに十分お応えできるよう、積極的な運用収益の追求が可能な魅力ある13種類の特別勘定（ファンド）をラインアップしています。

投資対象には、「エマージング株式型」「BRICS 株式型」「中国株式型」「コモディティ型」「リート型A」「米国高利回り債券型」等の特別勘定を設定し、幅広い投資対象から選択することが可能です。

ポートフォリオは、お客様のニーズに合わせて自由に組むことができる自在性を確保するとともに、年12回まで無料で特別勘定のスイッチングが可能であり、コストをかけず、効率的な運用を実現します。

本件に関するお問い合わせ先

**T&Dフィナンシャル生命保険株式会社**

企画部 広報課 稲生 英司

東京都港区海岸1-2-3 〒105-0022

電話：03-3434-8840



死亡給付金額の最低保証を無くす一方、万一、交通事故などの不慮の事故や所定の感染症でお亡くなりになった場合の災害死亡給付金は、亡くなられた日の積立金額に加えて基本保険金額の100%相当額をお支払いいたします。

運用期間は、5年以上65年以下（ただし、最長85歳まで）の範囲でご選択いただけます。

また、解約控除を無くし、流動性を高めるとともに、「年金支払移行特約（変額年金保険用）」を締結することにより、ご契約日より最短1年での年金受取を可能としており、お客様のニーズにあわせた資産形成が可能な商品となっています。

商品概要については、【別紙】をご参照ください。

以 上

## 「グローバルストーリー」の商品概要

### 1. 開発の背景

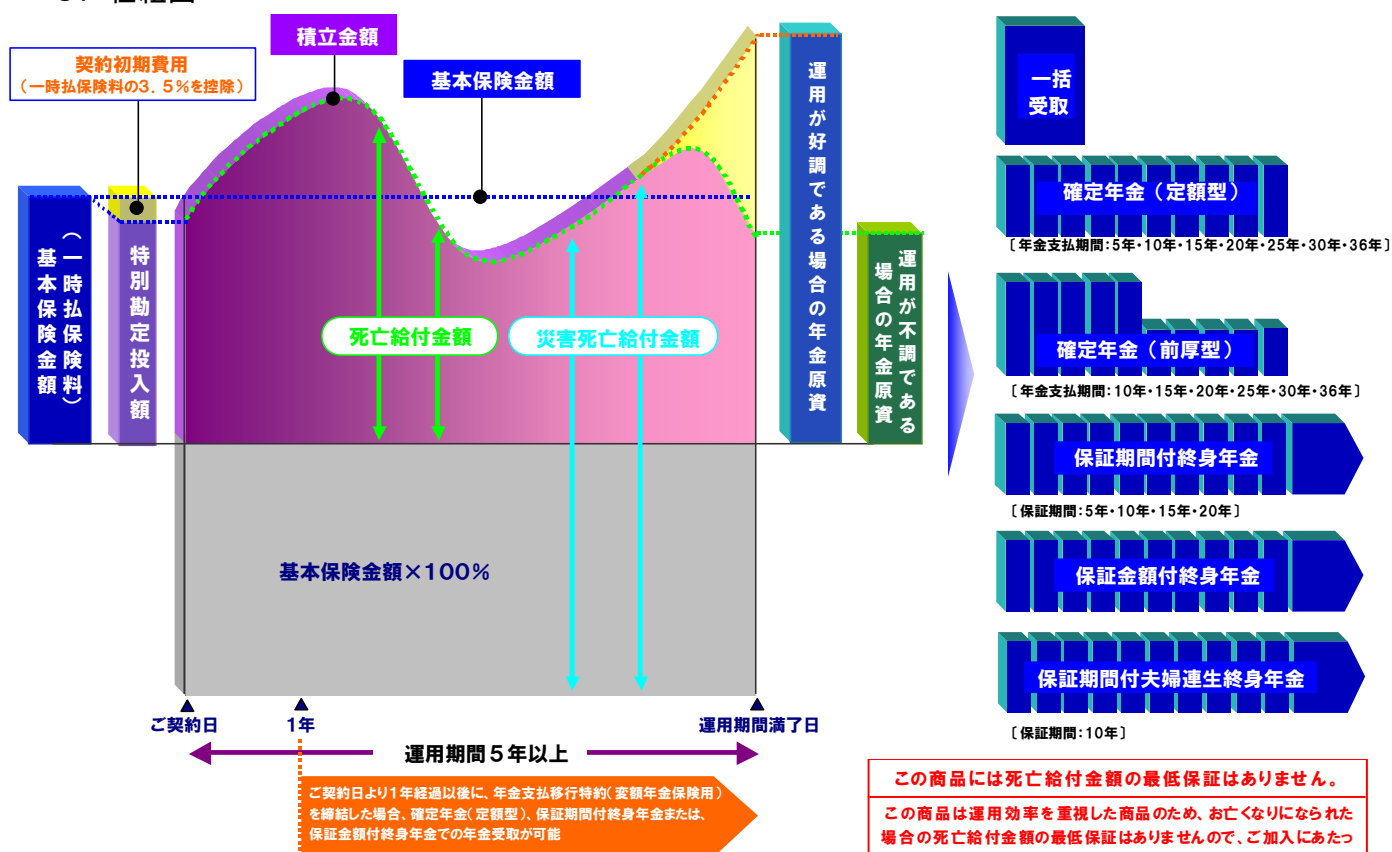
「変額年金」の持つ運用機能を強化することにより、変額年金商品を活用した新しい運用手段の選択肢を提供することを目的に本商品を開発いたしました。

「従来の変額年金」の保障機能を見直すとともに、運用機能を高めることにより、幅広い資産運用ニーズに応えることのできる自在性の高い投資型年金保険です。

### 2. 商品の特徴

- 運用効率を重視するお客様のニーズにより対応できるよう、死亡給付金額の最低保証をなくすことにより、保険関係費用を軽減し（年率0.89%）、運用の効率性をより高めた変額個人年金保険です。
- 交通事故などの不慮の事故や所定の感染症でお亡くなりになった場合、亡くなられた日の積立金額に加えて基本保険金額の100%相当額を災害死亡給付金としてお支払いいたします。
- 投資対象として、積極的な運用収益の追求が可能な魅力ある13種類の特別勘定（ファンド）をラインアップ、自由に組み合わせが可能であるとともに、年12回まで無料でスイッチングできます。
- 解約控除を無くすとともに、「年金支払移行特約（変額年金保険用）」を締結することによって、ご契約日より最短1年での年金受取を可能とする等、流動性・自在性を高めました。

### 3. 仕組図



※この商品には解約控除はありません。

※上図はイメージ図であり、将来の死亡給付金額、積立金額などを保証するものではありません。

## 4. 死亡保障

## ○死亡給付金

運用期間中に被保険者がお亡くなりになった場合、死亡日の積立金額が死亡給付金として支払われます。

\* 死亡給付金額の最低保証はありません。

## ○災害死亡給付金

交通事故などの不慮の事故や所定の感染症（エボラウイルス病、痘瘡、ペスト、コレラ等）でお亡くなりになった場合、被保険者が亡くなられた日の積立金額に加えて基本保険金額の100%相当額を災害死亡給付金としてお支払いします。

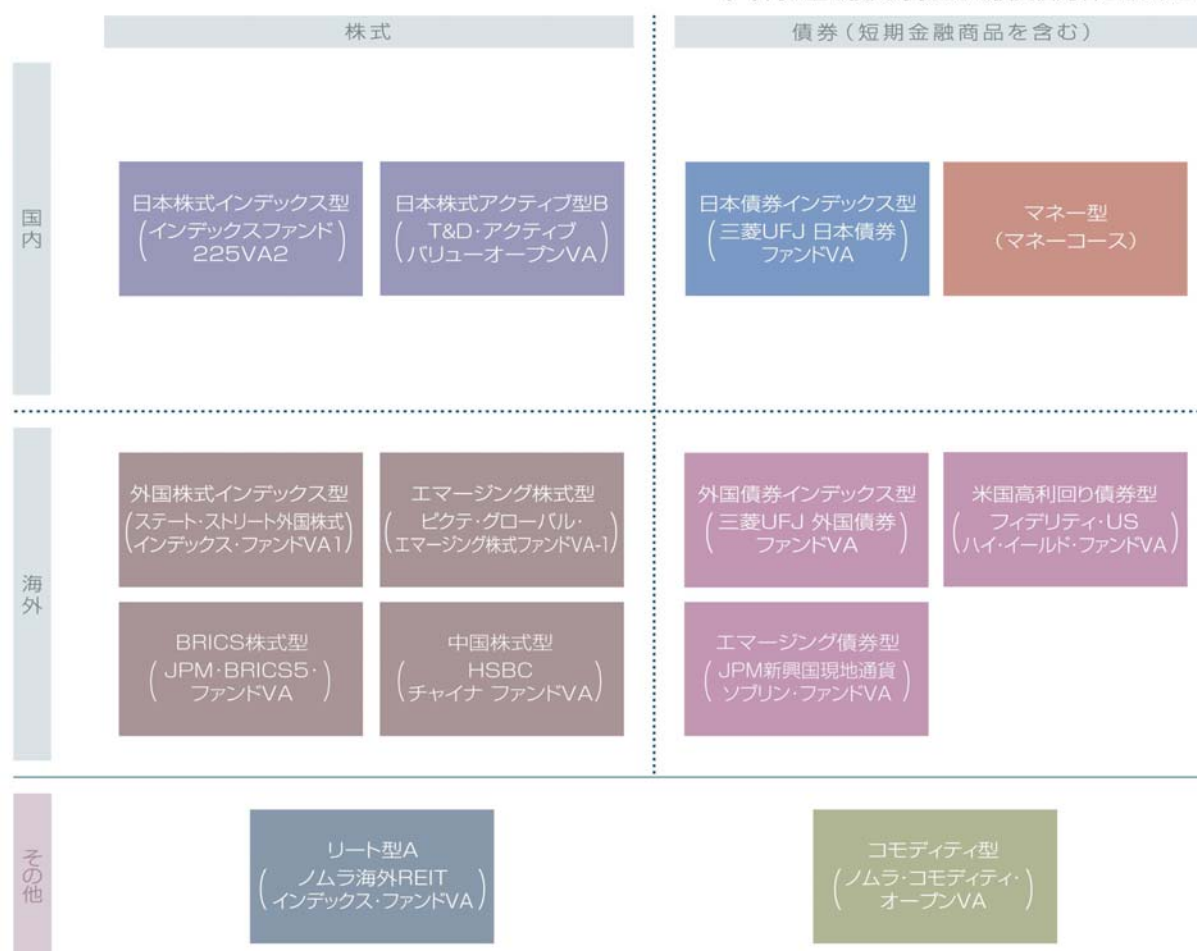
\* 災害死亡給付金額は基本保険金額（一時払保険料）の100%相当額を最低保証します。

## 5. 特別勘定（ファンド）のラインアップ

幅広い投資対象に分散投資することが可能です。お客様のライフプランや投資目的にあわせてオリジナルのポートフォリオがつけれます。

## 投資対象別にみた特別勘定（ファンド）の分類（イメージ図）

（ ）内は主な投資対象となる投資信託名となります。



## 6. 特別勘定の種類と運用方針

|      | 特別勘定名／主な投資対象となる投資信託名                                           | 投資信託の運用方針／■指標(ベンチマーク・参考指標等)                                                                                                                                                                                                                     | 投資信託の運用会社                      | 運用に関する費用*2                         |
|------|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 日本株式 | 日本株式インデックス型<br>インデックスファンド225VA2<br>(適格機関投資家限定)                 | 日経平均株価(日経225)*1に採用された銘柄を主要投資対象とし、日経平均株価(日経225)*1の動きに連動する投資成果を目指します。*4<br><br>■日経平均株価(日経225)*1                                                                                                                                                   | 三菱UFJ投信<br>株式会社                | 年率<br>0.2205%<br>(税抜0.21%)<br>程度   |
|      | 日本株式アクティブ型B<br>T&D・アクティブ・バリュエーションVA<br>(適格機関投資家専用)             | 日本の株式を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長をとらえることを目標に積極的に運用を行います。PBR、PERなどのバリュエーション指標等の尺度により銘柄を選定します。*4<br><br>■TOPIX(東証株価指数)                                                                                                                                   | T&Dアセット<br>マネジメント<br>株式会社      | 年率<br>0.735%<br>(税抜0.70%)<br>程度    |
| 日本債券 | 日本債券インデックス型<br>三菱UFJ 日本債券ファンドVA<br>(適格機関投資家限定)                 | 日本の公社債を主要投資対象とし、NOMURA-BPI総合指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。*4<br><br>■NOMURA-BPI総合指数                                                                                                                                                                   | 三菱UFJ投信<br>株式会社                | 年率<br>0.2625%<br>(税抜0.25%)<br>程度   |
| 外国株式 | 外国株式インデックス型<br>ステート・ストリート外国株式<br>インデックス・ファンドVA1<br>(適格機関投資家専用) | 日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とし、MSCIコクサイ指数の動きに連動する投資成果を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません*4<br><br>■MSCIコクサイ指数                                                                                                                                             | ステート・ストリート<br>投信投資顧問<br>株式会社   | 年率<br>0.399%<br>(税抜0.38%)<br>程度    |
|      | エマージング株式型<br>ピクテ・グローバル・エマージング<br>株式ファンドVA-1<br>(適格機関投資家専用)     | エマージング諸国(MSCIエマージング・マーケット指数構成国：2007年11月末時点25カ国)の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目的として積極的な運用を行います。銘柄選択にあたっては、ボトムアップ手法によるバリュー・アプローチにより行います。ポートフォリオの構築にあたっては、分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■MSCIエマージング・マーケット指数(円換算)                 | ピクテ<br>投信投資顧問<br>株式会社          | 年率<br>1.05%<br>(税抜1.00%)<br>程度     |
|      | BRICS株式型<br>JPM・BRICS5・ファンドVA<br>(適格機関投資家専用)                   | BRICS諸国(ブラジル、ロシア、インド、中国および南アフリカ)のいずれかで上場または取引されている株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。収益性・成長性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資します。基本資産配分はBRICS5カ国20%ずつとしますが、±10%の範囲内で基本資産比率の調整を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■設定されておりません                    | JPモルガン・<br>アセット・マネジメント<br>株式会社 | 年率<br>1.0605%<br>(税抜1.01%)<br>程度   |
|      | 中国株式型<br>HSBC チャイナ ファンドVA<br>(適格機関投資家専用)                       | 中国(香港含む)の証券取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。トップダウンによる経済・市場・産業分析とボトムアップによる企業選択を併用して運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■MSCIチャイナフリーインデックス                                                                                    | HSBC投信<br>株式会社                 | 年率<br>1.029%<br>(税抜0.98%)<br>程度    |
| 外国債券 | 外国債券インデックス型<br>三菱UFJ 外国債券ファンドVA<br>(適格機関投資家限定)                 | 日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません*4<br><br>■シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)                                                                                                     | 三菱UFJ投信<br>株式会社                | 年率<br>0.3675%<br>(税抜0.35%)<br>程度   |
|      | 米国高利回り債券型<br>フィデリティ・USハイ・イールド・ファンドVA<br>(適格機関投資家専用)            | 米ドル建て高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を中心に分散投資を行い、高水準の利息等の収入を確保するとともに、値上がり益の追及を目指します。主に、Ba格(ムーディーズ社)以下またはBB格(スタンダード・アンド・プアーズ社)以下の格付けの事業債に投資を行います。銘柄選択に関しては、個別企業分析により判断します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■メルリリンチ・USハイ・イールド・マスターⅡ・コンストレインド・インデックス(円ベース) | フィデリティ投信<br>株式会社               | 年率<br>0.88725%<br>(税抜0.845%)<br>程度 |

## 6. 特別勘定の種類と運用方針

|        | 特別勘定名／主な投資対象となる投資信託名                                  | 投資信託の運用方針／■指標(ベンチマーク・参考指標等)                                                                                                                                                  | 投資信託の運用会社              | 運用に関する費用*2                                                            |
|--------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 外国債券   | エマージング債券型<br>JPM新興国現地通貨<br>ソブリン・ファンドVA<br>(適格機関投資家専用) | 新興国の政府または政府機関の発行する現地通貨建ての債券(ソブリン債券)を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット(円換算) | JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社 | 年率<br>0.9555%<br>(税抜0.91%)<br>程度                                      |
| リート    | リート型A<br>アムラ海外REIT インデックス・ファンドVA<br>(適格機関投資家専用)       | 日本を除く世界各国のREITを主要投資対象とし、S&Pシティグループ・グローバルREITインデックス(除く日本)の動きに連動する投資成果を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。*4<br><br>■S&Pシティグループ・グローバルREITインデックス(除く日本、配当込み、円換算ベース)                | 野村アセットマネジメント株式会社       | 年率<br>0.42%<br>(税抜0.40%)<br>程度                                        |
| コモディティ | コモディティ型<br>アムラ・コモディティ・オープンVA<br>(適格機関投資家専用)           | DJ-AIG商品指数の騰落率に償還価額等が連動する、外貨建ての証券を主要投資対象とし、DJ-AIG商品指数が表す世界の商品(コモディティ)市況全体の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。<br><br>■DJ-AIG商品指数                             | 野村アセットマネジメント株式会社       | 年率<br>0.735%<br>(税抜0.70%)<br>程度                                       |
| マネー    | マネー型<br>マネーコース                                        | 国内の短期公社債およびコールローン等の短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。<br><br>■設定されておりません                                                                                                            | 三菱UFJ投信株式会社            | 各月ごとに決定*3<br>年率<br>0.00105%<br>～0.5775%<br>(税抜0.001%<br>～0.55%)<br>程度 |

- \* 1 日経平均株価(日経225)とは、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄の平均株価指数で、日本経済新聞社により算出、発表されます。日経平均株価(日経225)に関する知的所有権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は、日経平均株価(日経225)の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。
- \* 2 運用に関する費用は、主な投資対象となる投資信託の信託報酬を記載しています。運用に関する費用には信託報酬の他、信託事務の諸費用・有価証券の売買委託手数料等がかかる場合があります。これらの費用は取引量等によって変動しており、費用の発生前に具体的な金額や割合を確定することが困難なため、表示しておりません。(平成20年2月現在。将来変更される可能性があります)。
- \* 3 マネーコースの信託報酬率は、各月の前月最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に応じた下記の率として毎月見直されます。
- \* 4 この投資信託は主としてマザーファンド受益証券に投資するため、マザーファンドを通じた実質的な運用方針を記載しております。
- ※ 特別勘定(ファンド)は、投資信託を利用して運用する部分と、保険契約の異動等に備える部分から構成されています。したがって、投資信託の運用実績と特別勘定資産の運用実績とは必ずしも一致するものではありません。
- ※ 各特別勘定(ファンド)についてくわしくは「特別勘定のしおり」をご覧ください。

## \* 3 マネーコースの信託報酬率

|                              |                       |
|------------------------------|-----------------------|
| コールレート平均値が0.60%以上の場合         | 年率0.5775% (税抜0.55%)   |
| コールレート平均値が0.30%以上0.60%未満の場合  | 年率0.315% (税抜0.30%)    |
| コールレート平均値が0.15%以上0.30%未満の場合  | 年率0.1575% (税抜0.15%)   |
| コールレート平均値が0.05%以上0.15%未満の場合  | 年率0.0525% (税抜0.05%)   |
| コールレート平均値が0.01%以上0.05%未満の場合  | 年率0.0105% (税抜0.01%)   |
| コールレート平均値が0.005%以上0.01%未満の場合 | 年率0.00525% (税抜0.005%) |
| コールレート平均値が0.005%未満の場合        | 年率0.00105% (税抜0.001%) |

## 7. 商品のお取扱い

| 項目       |                    | 内容                                     |    |
|----------|--------------------|----------------------------------------|----|
| 被保険者契約年齢 |                    | 20歳～70歳（満年齢）                           |    |
| 基本保険金額   |                    | 300万円～1億円（1,000円単位）                    |    |
| 死亡給付金額   |                    | 積立金額（最低保証なし）                           |    |
| 災害死亡給付金額 |                    | 積立金額＋基本保険金額（基本保険金額を最低保証）               |    |
| 保険料払込方法  |                    | 一時払                                    |    |
| 運用期間     |                    | 5年～65年（ただし、最長85歳まで）                    |    |
| 年金支払方法   |                    | 年金種類                                   |    |
|          |                    | 確定年金〔定額型〕（年金支払期間 5・10・15・20・25・30・36年） |    |
|          |                    | 確定年金〔前厚型〕（年金支払期間 10・15・20・25・30・36年）   |    |
|          |                    | 保証期間付終身年金（保証期間 5・10・15・20年）            |    |
|          |                    | 保証金額付終身年金                              |    |
|          |                    | 保証期間付夫婦連生終身年金（保証期間 10年）                |    |
| 費用       | 契約初期費用             | 一時払保険料の3.5%（特別勘定への投入前に控除します）           |    |
|          | 保険関係費用             | 年率0.89%                                |    |
|          | 運用に関する費用           | 3～4ページに記載（将来変更する可能性があります）              |    |
|          | 保険関係費用<br>（年金管理費）  | 年金額に対して1%（将来変更する可能性があります）              |    |
|          | 解約控除               | なし                                     |    |
|          | 積立金移転費<br>（スイッチング） | 1年に12回以内                               | 無料 |
|          | 1年に13回以上           | 13回目から1回につき1,000円                      |    |

※この商品は、クーリング・オフ制度（お申込みの撤回またはご契約の解除）の対象商品となります。

以 上